



AIYES 通信

横浜スペイン交流協会会報

2003年5月1日発行

第35号

発行・横浜スペイン交流協会事務局

ハビエル・コンデ新任駐日スペイン大使 当協会名誉会長就任を快諾

さる1月21日、下山会長、齋藤・飯塚両副会長、宮崎・寺原両常務理事の5名は、新任のハビエル・コンデ大使にご挨拶のため駐日スペイン大使館を訪問した。

ハビエル・コンデ新大使に下山会長が横浜スペイン交流協会について説明をしている間、大使はじっと耳を傾けておられた。そして下山会長の説明が終わると、「『さくら植樹』というテーマを持って、スペインとの親善交流を行っている当協会の姿勢に好感を持つ」と言われ、またその活動に大変興味を示された。

下山会長がコンデ新大使に当協会名誉会長就任への依頼をしたところ、快くご承諾くださった。そしてロンダ市さくら植樹10周年を記念して3月に計画しているロンダへのお花見と市民交流旅行について話が及ぶと、スペイン大使館サイドからもロンダ市長へ連絡をとり、受け入れに万全を期すよう要請しましょうとおっしゃってくださった。

またこの席で、会員の皆さんからお預かりした「ガリシア地方海岸重油汚染義捐金」を大使にお渡しした。この事件については大使も大変心を痛めておられ、我々の志を喜んで受けてくださるとともに、皆さんへよろしくお伝えくださいとの感謝のお言葉をいただいた。



▲ハビエル・コンデ大使に義捐金を渡す下山会長

2003年度定時総会開催のお知らせ

横浜スペイン交流協会の2003年度定時総会を下記の通り開催いたします。

2002年度には、当協会がはじめて外部の方に向けた「スペインギターの夕べ」を主催し、多くの方から好評を博しました。また念願のホーム・ページを開設し、3月中旬には開設以来のアクセスが5,000件を超す記録を出しました。文化講座も「絵画教室」「音楽サロン」を新設、それにホーム・ページ開設にともない試験的に「パソコン教室」も行いました。この「パソコン教室」は2003年度には更に実用的で、しかも気軽にご参加できるように計画中です。

この協会は皆様のご意見に基づいて運営をしています。随時ご意見を頂くこともさることながら、総会での提案なども今後の運営の指針に反映させていただきます。一人でも多くの会員の方がご参加頂けます様お願い致します。

・日 時：2003年5月11日（日） 14：00～15：00

・場 所：かながわ県民活動サポートセンター 7階/711号

横浜市中神奈川区鶴屋町2-24-2（横浜駅西口三越デパート裏）

TEL 045-312-1121

さくら植樹10周年記念親善旅行延期について

スペインのロンダ市に初めてさくらを植樹して今年は丁度10周年目に当たり、当協会はその記念行事としてロンダ市への親善旅行を昨年の春から計画、準備をして参りました。ロンダ市、スペイン大使館をはじめ多くの方々のご協力、ご支援を頂きさくらの花が咲く頃を見計らって本年3月25日に出発というところまで漕ぎ着けましたが、折り悪くイラク国に関連した不穏な世界情勢の中での旅行になる可能性が非常に大きくなったことから、今回は止むを得ず延期するとの理事会での結論になりました。

私共のスペインとの友好の象徴としてのさくらの花の下で、現地の方々と親善を更に深めようといういろいろと企画を立てました。しかし、事態はますます切迫して来て、どのような状況になるか解らない中で、私たちの身の安全を保証できるような環境ではありませんでした。

この旅行に期待をして申し込まれた会員の方には残念なこととなりましたが、改めて計画をしたいと思えますのでご了承ください。

当協会NHKテレビ「スペイン語会話」で紹介!!(5月8日)

4月からの新コーナー「Viva! Amigos」で当協会設立の経緯、活動内容などが紹介されます。出演は下山会長、Sr. Emilio Olmos (スペイン語教室担当)、安田秀之さん (音楽サロン担当)、それに宮崎紗伎さん (絵画教室の説明をして頂きました) です。

4月8日に渋谷のNHKスタジオで、同番組の講師である柳沼浩一郎さん、俳優の長澤奈央さん、アシスタントのジン・タイラさんや、カルラ・カサスコレドロさん達と楽しく歓談しながらの収録が行なわれました。番組の中では、牧瀬貢さんがスペインで描いた絵や、さくら植樹の時の写真なども紹介される予定です。放送日は5月8日(木)の23時30分から0時です。(再放送5月13日(火)午前6時00分から6時30分) ご期待下さい。



▲下山会長を中央に出演者の皆さん

ガリシア地方海洋汚染義捐金へのお礼

昨秋、ガリシア地方の海洋が重油で汚染されたとのニュースにいち早く「何か私たちに出来ることが無いだろうか」との会員の有志の方からのご提案があり義捐金の呼びかけを致しました。これに対して多くの会員並びにスペイン語教室やスペイン・サロンにご出席の有志の方々から154,181円義捐金をいただきましたので、協会からの45,819円を合わせて200,000円を、さる1月21日スペイン大使館でハビエル・コンデ新任大使に会長から直接お渡し致しました。

後日同大使から、ガリシアの担当部署に送金された旨の案内とお礼状が会長宛に参りましたので訳文にてここにご報告致します。本来ならば、ご賛同頂きました皆様一人一人にお礼を申し上げるところですが、この場を借りてご報告かたがた、協会からも皆様の暖かいお気持ちにお礼申し上げます。

記

横浜スペイン交流協会
下山貞明様

2003年3月3日 東京にて

拝啓

横浜スペイン交流協会の皆さまから、タンカーPrestige号事故による海洋汚染対策のための寄付金を、ガリシア政府が開設した口座に送金いたしましたので、その銀行の領収書のコピーをお送り申し上げます。

ガリシア自治州政府のマヌエル・フラガ首相が、当スペイン大使館あて手紙を送ってまいりました。その中で、「このような寛大なおこころざしは、ガリシア自治州に対する計り知れない支えの証であり、重大な事故によって生じた社会的、経済的、環境的損害に立ち向かうための助けに必ずやなるでしょう。さらに、この寛大なおこころざしを下さった方々に、マヌエル・フラガとガリシア自治州からの心からの感謝の気持ちをお伝え下さい。」と申しておりました。



敬具

駐日スペイン大使 ハビエル・コンデ

***** スペイン・サロンへのお誘い *****

本年度 5月～9月のスペイン・サロンのご案内を致します。お知り合いや友人をお誘い合わせ、多くの皆様のご参加をお待ちします。協会々員以外のご出席も心より歓迎いたします。

尚、サロンは原則として、毎月第3土曜日の14:30から開催しますが、月によって変更されることがありますので、『AIYES通信』または、協会公式ホームページでご確認の上お越し下さい。

●2003年5月度例会：AIYESの年度総会のためスペイン・サロンはお休みです。

●2003年6月度例会

日 時：6月21日（土）14：30～16：30

場 所：市民活動支援センター研修室－1（桜木町駅下車徒歩4分）

横浜市中央区桜木町1の1の56（クリーンセンター）TEL 045-223-2666

〔桜木町駅でランドマークタワーと反対側に出て、線路沿いの道を横浜方面に300m戻り、紅葉坂交差点を右折しガードをくぐってすぐ左側です〕

テーマ：『スペインについて話そう』（その4）

＜トルティーリャ、スペイン風オムレツについて＞

スペインでは地方によってトルティーリャの作り方、材料、味がまちまちです。参加者の皆さんが経験したものを料理本、写真やレシピなどを見ながら思い出を話し合ひましょう。尚、サロン委員で2～3種類用意しますので飲みながら試食していただきます。我こそはと思ひの方はサンプル持ちこみ大歓迎です。

参加費： 会員 無料 非会員500円

●2003年7月度例会

日 時：7月19日（土）14：30～16：30

場 所：県民サポートセンター 6階／604号

テーマ：『スペインについて話そう』（その5）

今回は、地方色豊かなくカタルーニャ地方＞を取り上げます。まず、日本カタルーニャ親善協会の大濱秀夫事務局長に『地中海文化と日本との関わり』を長年の駐在経験をもとに話していただき、皆さんでカタルーニャ旅行中での楽しかった思い出などを語り合ひていただきます。

参加費： 会員 無料 非会員500円

●2003年8月度例会：8月度は例年通りスペイン・サロンはお休みです。

●2003年9月度例会

日 時：9月19日（金）19：00～20：30

場 所：大倉山記念館 ホール（東横線大倉山駅下車徒歩7分）

テーマ：『スペインの歌』

当協会参与の柳貞子さんの歌とお話を、伴奏（ギター）は柴田杏里さんをお願いして生のスペインの歌を聞きながら楽しみたいと思います。尚、金曜日の夕方ですのでご注意ください。

参加費：未定

担 当／大竹智栄子
鎌田暁子

宮川美句子
牧瀬 貢

異文化を五感で知るスペイン・サロン

●1月のスペイン・サロン

『スペイン・サロン新年の集い』は、曜日と場所を変え、ワインなどを戴きながらの昼食会を楽しみました。日曜日でしたので、土曜日は都合が付かない方も久しぶりに顔を見せて下さいました。

下山会長の新年の挨拶に続き、飯塚副会長からガリシア地方の海洋汚染への義捐金のアピールがあり、「Salud！ 乾杯！」で食事が始まりました。

その後食事をしながらの一人ずつの自己紹介は、皆さんそ



▲今年もAIYESの発展に乾杯！

それぞれの“スペイン”を手短かながらも熱く語って下さり、共感や羨望、関心を持って伺いました。それはその後の会話のきっかけを作ってくれましたし、今後またお会いした機会にも会話が弾む事でしょう。

デザートやお茶を戴いた後に、柳 貞子さんのリードで皆んなで“Clavelitos”“Fonseca”を歌いました。エミリオさんも楽しそうに歌っていたのが印象的でした。私は歌詞カードを見ながらでしたが楽しかった！ 今でも時折の鼻歌は「クラベリートス、クラベリートス…」

会は齋藤副会長の閉会の挨拶で終了し散会となりました。

ある会員の方から届いたメールをご紹介します。

“「新年の集い」は、とても楽しかったです。会員の皆様方のお話、そして皆で歌った歌…。

集いが終わった後も、楽しい余韻が残り、暖かい気持ちの広がりを感じました。”

AIYESは“本にも無い情報”も満載！ これからも会員の方々の貴重な体験を伺ったり交換できる、おしゃべりの機会を増やしたいですね。

報告者：大竹 智栄子

●2月のスペイン・サロン

グラナダに長期滞在しながらスペインの歴史・社会を研究され、現在は作家として活躍中の中山瞭さんのお話でした。著書「スペイン街道物語」のうち、アル・アンダルス街道の中でも特に中山さんのお気に入りであるコルドバを中心に、パティオ・コンクールで花々に囲まれた美しい庭、修復が終わってアラブ風ランプの明かりに浮かび上がる幻想的なメスキータ内部、まだ発掘中の幻のメディナ・アサーラ宮殿遺跡などのスライドもたっぷり。さらに、近郊の美しい小さな村、アルカラ・ラ・レアルやヘレス・デ・ラ・フロンテーラにも劣らないボデーガも見学できるモンティージャ。また、コスタ・デル・ソルのアル・イドリシ街道ではモリスコの美しい白い村カサレス、タリファ近くの最近公開されたばかりという海辺のローマの遺跡などの紹介もありました。



▲スペイン街道からONCEの話まで

ティータイムの後は、宝くじ事業を通じ、視覚障害者の経済的自立を確立、雇用促進、更なる事業拡大と成功を収めているONCE（スペイン視覚障害者協会）のお話で、私達がスペイン旅行をする際誰でもが街角で良く見かけるONCEの実態を知ることが出来、スペインのもうひとつの素晴らしい一面を見る思いがしました。次にスペインへ行くときは、ぜひONCEの宝くじを買って見ようと思いました。 報告者：寺原瑛子

●3月度のスペイン・サロン

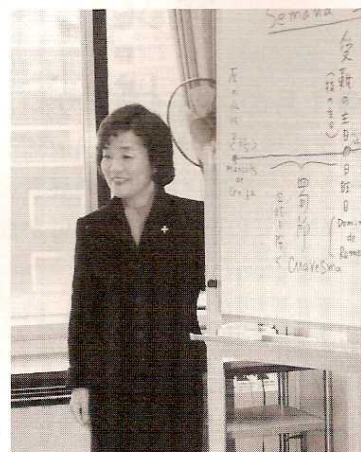
3月度のスペイン・サロンは『スペインについて話そう』の（その3）セマナ・サンタについて出席者の皆さんにその期間中にスペインに旅行したり滞在したりしての経験談を語り合いました。

まず、ご自身がカトリックで、過去セマナ・サンタについて詳しく研究され、現地での行事を数回観て来られた当協会の高柳治子さんにその由来、しきたりを「灰の水曜日」、「四旬節」、「受難の主日」、「聖週間（セマナ・サンタ）」、「復活祭」の順に時系列に話して頂きました。

そのあと数人の出席者に写真、パンフレットなどを見せてもらいスペイン各地セビージャ、コルドバ、マラガ、アストゥルガ、サラマンカ等など、そしてモロッコ、ブラジルなどの例まで出ました、同じ都市内でも地区によってやり方、服装が違うなどの話がありました。最後にネイティブのEmilioさんにスペイン人にとっての“セマナ・サンタ”について語っていただきました。

数回、現地でパソ（行列）を漠然と見てきた自分にはセマナ・サンタの意味が分かったような気がしました。

報告者：牧瀬 貢



スペイン人にとって大切なセマナ・サンタ▶

「新聞・雑誌を読む会」クラス企画

「スペインの現状を知る」が出版されました



刻々と変化して行くスペイン。ペセタが消え現在ではユーロが流通し、移民が大量に押し寄せるスペイン。ヨーロッパ連合（EU）の中でその地歩を着々と固めて行くスペイン。そうしたスペインの今を知ろうと当協会主催の語学教室「新聞・雑誌を読む会」は、スペインの週刊誌Cambio 16を教材に、毎月第4土曜日に勉強を進めてきました。

今回横浜スペイン交流協会 (AIYES) 創立10周年記念行事の一環として、教室が歩んできた足跡を残そうと、本文と教室担当講師の翻訳を並べ、一冊の本「スペインの現状を知る」にまとめ出版致しました。

会員、あるいはAIYES通信の読者の方で、この本をお読みにになりたい方に無料配布いたします。AIYES主催のスペイン語教室、或いはイベントの折にお申し出ください。また郵送をご希望の方は送料の切手（210円）を同封の上、スペイン語教室担当 廣瀬勝亮

宛てお申込下さい。部数に限りがございますのでお早めに。

文化講座からのお知らせ
絵画教室へのお誘い

白い家並みを、色とりどりの花を、世界遺産を…
スペインの旅が10倍楽しくなります。

風景がこんな風に
画けます。
あるアンダルシア
の街角にて

(牧瀨 貢画)

絵画教室は原則として毎月第1土曜日の午後2時から開催します。

- 会場：島津豪亮画伯アトリエ（神奈川県真鶴）
●5月～10月の開催日：5月3日（土）、6月7日（土）、7月5日（土）、9月6日（土）、10月4日（土）
尚、8月はお休みです。

絵画教室は、いつからでも参加できます。ご参加あるいは見学を希望の方は、下記までご連絡下さい。

- 申し込み／問い合わせ先：高柳治子



第3回「スペイン料理の会」のご案内

— テーマは “COCINA NUEVA” —

第3回目の「スペイン料理の会」を下記の通り開催いたします。

最近「スペイン料理」という言葉をよく目にしたり耳にします。雑誌で取り上げられたり、新しいお店が各地で開店したりと、ちょっとした、「ブーム」の感があります。今回はその様なこともチョット視野に入れての企画です。お席に限りが御座いますので、ご希望の方はお早めに下記の担当までお申し込み下さい。

- 日時：2003年5月25日（日）14：00～
●場所：カサ・デ・フジモリ 関内本店 横浜市中区相生町1-25
市営地下鉄、JR関内駅より徒歩3分 TEL 045-662-9474
●会費：お一人3,900円（美味しいワイン付）当日会場にてお支払い下さい。
●テーマ：前回、前々回と歴史的なスペイン料理を楽しんで参りました。今回は趣を変えて、最近

の新しいスペイン料理、その名も“Cocina Nueva”是非ご期待ください。

- 申し込み/問い合わせ先：ハガキ又はファックスでお名前、ご住所、お電話番号と参加者人数を下記担当者までお知らせ下さい。

- 申込締切：5月14日（水）

「スペイン音楽サロン」へのお誘い

第7回（5月）スペイン音楽サロン

日 時：2003年5月13日（火） 13：30～15：30
場 所：県民サポートセンター 7階/702号
テーマ：「旅宿セビリャーノの客」二幕（ゲレーロ作/1895～1951）
RTVE制作の映画も時間まで鑑賞します。

第8回（6月）スペイン音楽サロン

日 時：2003年6月10日（火） 14：00～16：00
13：45 東横線学芸大学駅改札口（1ヵ所のみ）集合。
場 所：今回はビデオがPAL方式のため安田秀之宅にて開催
テーマ：「ラバビエの床屋」を会員の諸田京子さん入手のビデオで鑑賞します。従来入手可能のビデオは自由な脚色による映画でしたが、この新着ビデオはカルデロン劇場の舞台で台本に比較的忠実です。

第9回（9月）スペイン音楽サロン

日 時：2003年9月9日（火）
場 所：未定
テーマ：フラメンコのソロのカンタオーラである諸田京子さんのお話を伺います。

- スペイン音楽サロンの開催は、原則として各月の第2火曜日13時30分から2時間程度とします。但し、1、7、8、12月はお休みです。
- 1回は約2時間。時間の配分は1時間が音楽鑑賞、15分の休憩後残り45分は、スペイン最新音楽情報、会員間の情報交換、レコード、ビデオ、音楽書籍、楽譜の貸出などにあてます。
- 原則として開催場所は「神奈川県民サポートセンター」のミーティングルームです。
- 本年度もリブレートなどのコピーのため会費として会員、非会員共に1,000円を頂きます。
- 申し込み/問い合わせ先：安田秀之

会員投稿

スペイン・スケッチの旅 — その3

牧瀬 貢

毎年恒例となったスペイン・スケッチの旅に10月7日に出発した。今回は当協会会員の島津豪亮画伯への同行で運転手、添乗員、通訳、絵画の弟子の4役。まずパリ経由でビルバオに到着、早速ニッサンの7人乗りRV車をレンタカーして旅が始まった。5日間は、宿をビルバオ近郊の港町のオスタルをベースキャンプにして、カンタブリア海沿岸の港町を東から西へと巡った。フランスとの国境の街オンダリビアから、避暑地サン・セバスチャンへ、そのあと漁港ベルメオ、ピカソの絵で有名になったゲルニカ、その途中でピレネー山脈やバスクの農村の景色を取材した。

カンタブリア県に入ってCastro, Isla, Laredoなどの漁町村を経て、世界一美しいと言われるサントンデールへ。それから西へ向かい、中世都市サンティ・ジャーナ・デル・マルへ。さらに、昨年新装開館したアルタミラ洞窟博物館。バスク自治国とカンタブリア県と、まさに東奔西走となった。



▲国境の町オンダリビア風景

今年は、異常気候で毎日が雨の中での走行だった。時々顔を出す太陽を待ちながらの取材となった。そのあと、早朝にビルバオを出発して一路南へ。高速道路は段々と高地へ向かう。メセタ迄登ると天気も快晴となり、同じ国かと思えるほどの乾燥地帯が広がり始める。

途中ブルゴスに立ち寄りカテドラルを訪問。その日午前中にマドリッドに到着。マドリッドでの2日間は快晴に恵まれ、レティーロ公園の散策、クリスタル博物館、プラド美術館、ソフィア美術館などの見学に時間を費やした。

マドリッドを出て南下、途中アランフェス宮殿に立ち寄った。高速道路N-4は、おりからの濃霧に見舞われたが、Bailenを過ぎたところから好天気となり、途中ハエンの山上のパラドールで昼食をとりさらに旅を続



▲フリヒリアーナの街路にて

け、イスラム王朝最後の砦の街グラナダへ到着し取材した。そしてその日は、グラナダとはシェラネバダ山脈を分水嶺にして裏側にあたるアルプハーラ街道の標高1,350mのブビオンに宿をとった。白い家並みと、色とりどりの花々。ホテルのバルコニーからは地中海を行き交う船が、そしてその遥か向うにアフリカ大陸の山並みが霞んで眺められる。この辺りの冬は乾燥して寒いため、生ハムのハモン・セラーノの本場である。

此处で、2泊3日の取材したあと南下し、Fligilianaの町へ。真夏の太陽の下アンダルシア独特の白い壁、オレンジ色の屋根、色とりどりのブーゲンビリア、ペゴニア、ハイビスカスなど…。

その日の内にマラガ、アンテケーラ経由でセビージャへと旅をつづけ、この日はカルモーナに投宿した。翌日は、カディス、ヘレス、アルコス・デ・ラ・フロンテーラ、ベヘールの景色を取材し、夕方支倉常長の銅像があるコリア・デル・リオに到着。ここには当協会が、宮城スペイン協会と共に、グアダルキビール川沿いに桜を植樹している。

その後、銀の道に沿って北上し、サフラに立ち寄り、夕方にはメリダに到着。旧市街のルネッサンス様式のパラドールに投宿し、旅の疲れを癒した。

翌日は再び北上し、途中エストゥレマドゥーラ地方の名物ハモン・イベリコとオリーブのご馳走を堪能し、夕方にはスペイン三大修道院の在るグアダルーペに到着。早速、修道院前のサンタ・マリア広場の側にあるオスタル・レストランの“CEREZO II”に投宿した。

この街に2泊3日滞在し、ゆっくりと修道院の見事さに驚嘆すると共に、柱廊・石畳と花々の景色を堪能し、この旅の取材の最終地とした。

最終日は高速N-5を東へひた走り、マドリッドに1泊し、18日間の旅が終わった。



▲グアダルーペのサンタ・マリア広場

－賛助会員各社の会員サービス内容－

◆会員証の提示で、下記賛助会員企業より、表記のサービスが受けられます。

賛 助 会 員	住 所	電 話 番 号	会 員 サ ー ビ ス 内 容
レストランオリーブ	横浜市西区高島2-5-10	045-441-4996	サングリア1杯無料
カサ・デ・フジモリ関内本店	横浜市中区相生町1-25	045-662-9474	サングリア1杯無料
Bar Español	カサ・デ・フジモリ関内本店前	045-651-1074	サングリア1杯無料
カサ・デ・フジモリ目黒店	J R 目黒駅（東京）徒歩5分	03-5420-5328	サングリア1杯無料
太陽海外航空株	東京都中央区京橋2-2-14 山陽アネックスビル	03-3281-2441	成田空港使用料の負担
メイプル・ノブ	横浜市神奈川区西神奈川1-6-1 サクラビル701	045-321-5638	押し花材料代10%割引
日西商事（うさぎのいる島）	横浜市戸塚区品濃町252-3	070-5024-8196	ワイン1杯無料
カサ・デ・セビージャ	横浜市青葉区青葉台1-32-35	045-981-1282	ワインまたはサングリア1杯無料

2003年（平成15年）度会費納入のお願い

2003年4月1日より新しい年度が始まりました。会員の皆様には新年度の会費の納入をお願い致します。会費は、本年度も例年通り、正会員3,000円、賛助会員10,000円です。納入には、振込用紙（「AIYES通信」35号送付に同封）をご利用になり、お近くの郵便局より、5月10日までにお振込み下さいます様お願い致します。なお、振込手数料を会員の皆様にご負担頂いておりますので、ご了承下さい。

2002年12月1日以降ご入会の会員の方は、2003年度の会費は免除されております。

毎年のことですが、数件の納入の遅延があります。その度に貴重な会費を使つての催促になりますので、是非ご協力頂きたくお願い致します。以上

新入会員紹介

飯田 京子 (Kyoko Iida) 2002年12月11日入会

横浜市港南区

スペインの魅力に取り付かれて20年余り…。大分から横浜に転居したばかりの私が、偶然にもパソコンですてきな「横浜スペイン交流協会」と出会うことができました。将来はスペインに住みたいという夢を持っておりますので、皆様からいろいろ教えていただければと思っております。

中根 雅子 (Masako Nakane) 2002年12月11日入会

横浜市港北区

イビスコクラスで勉強させていただいております。スペインのことをもっと知りたくて入会しました。

澤田 真人 (Mabito Sawada) 2003年3月5日入会

横浜市旭区

大学で習得したスペイン語（4年間）は、50年を経過し忘れ去った勘を取り戻したい。

カサ・デ・セビージャ (Casa de Sevilla) 2003年3月10日入会

横浜市青葉区

会員の武藤崇さんのご本と、スペイン・サロンに触発されて入会しました。コシネーラの作る数々のタパスを中心に、美味しいスペイン料理とフラメンコ・ショーのライブをお楽しみ下さい。会員の方にはワイン或いは、サングリア1杯を無料でサービスさせていただきます。（平体みつえ）

事務局からのお知らせ

◆「AIYES通信」が年に3回の発行になります。

当協会の広報活動の一環として昨年8月に協会のホーム・ページを開設し、新しいご案内などを適宜、迅速にお伝えしておりますが、これに伴い「AIYES通信」は今年から1月、5月、9月に発行することになりました。今後も内容を充実してお届けしたいと思っておりますので、投稿やご意見などを積極的にお寄せ下さい。ホームページのご利用と「AIYES通信」の一層のご愛顧をお願い申し上げます。

◆「スペイン語教室」、「パソコン教室」、「押し花教室」などの最新のご案内

協会ホームページをご覧ください。事務局一室にお問い合わせ下さい。

＜編集後記＞ スペインへの旅行が思わぬことで中止となってしまいました。当事国でない、他の国々の市民も何らかの形で巻き込まれることを痛感した次第です。早く平和が訪れ、協会の交流活動が再開できることを願って止みません。

* 投稿寄稿宛先

横浜市青葉区しらとり台
横浜スペイン交流協会会報係